

福産品ブランド認定製品応募用紙

1 応募者の基本情報

法人名	社会福祉法人〇〇〇〇		
事業所名	〇〇〇〇〇〇		
担当者職氏名	〇〇 〇〇		
住所	〇〇〇〇〇〇		
電話	〇〇-〇〇-〇〇		
E-mail	〇〇〇@〇〇〇〇		
R5年度平均工賃(賃金)月額	〇〇円	R6年度平均工賃(賃金)月額	〇〇円

2 応募製品情報

製品名称		〇〇〇〇〇〇(クッキー)	
参考価格(税込) 参考卸値を記載ください。		〇〇〇円(委託販売の場合の店頭価格は〇〇〇円前後)	
生産能力 不明な場合は推計値を記載		月平均	月最大
		500個	1,000個
製品概要	製品の特徴 こだわり、セールスポイント、 使用している原材料や加工のポイ ント等の情報等 (ブランド認定を受けた場合、カタロ グに掲載されます)	素朴な味のクッキー生地、地元農家の大粒のドライフルーツ、食べ応えのあるナッツをミックスし、「食感」で食べ応えのあるクッキーとなっている。原材料に国産小麦と国産バターを使用しており、子どもからお年寄りまで安心して食べられるよう、優しい風味を出している。 既製品ではあまりない食感のため、出張販売の際は人気商品となっている。	
高付加価値化	事業所以外 (アドバイザーや地元企業等) との開発過程での 連携協働内容	地元のフードコーディネーター〇〇様の協力を得て、昨年製造工程とパッケージを見直した。既存で販売していたクッキーの生地に、施設外就労先農園で製造しているドライフルーツを練り込み、食べ応えのあるクッキーを製品化した。	
パッケージ	パッケージの特徴 パッケージデザインの作成 にあたり工夫した点等	パッケージについても見直し、味のバラエティと、特長である食感がわかりやすいラベルを作成した。また、食べきれなくても保存しやすいよう、ジッパー付きの袋を採用した。	
供給体制	生産能力 不明な場合は推計値を記載	月平均	月最大
		500個	1,000個
	現在の販売先 または販売予定先 例) 地元喫茶店で委託販売	近隣のファーマーズマーケット2店舗、〇〇市庁舎販売所、事業所での直接販売、ほかイベント等での販売を実施。	
	原材料と加工のポイント 原材料を十分に確保できるのか、 安定供給可能かの情報を含む	原材料に国産小麦と国産バターを使用しており、子どもからお年寄りまで安心して食べられるよう、優しい風味を出している。 小麦粉やバター等の価格高騰の影響を受けているが、連携先の農家からドライフルーツを安価に供給していただいていることもあり、良心的な価格で製造販売できている。	
その他 製品改良・開発で苦労した点		具材となるドライフルーツとナッツの配合量を研究し、具材の味と食感が十分感じられるようにした。一方で、運搬・販売の際形崩れがないようなレシピの開発に苦労した。	

※製品の写真(カラー)を別シートに添付してください。

3 審査会への参加方法

いずれかを○で囲ってください	対面 ・ オンライン
----------------	--